

# 目次

森 朝男先生を送る	.....	藤 江 峰 夫	(1)
森 朝男教授 経歴・研究活動・担当授業科目	.....		(3)
日並皇子の殯宮の時の挽歌 柿本人麻呂作歌注釈5	.....	森 朝 男	(9)
諺と古代王権	.....	小 林 茂 文	(20)
大伴旅人「松浦河に遊ぶ序及び歌」と神仙のをとめ	.....	太 田 真 理	(36)
――風流士の相聞歌として――	.....		
「俗道は仮に合ひ即ち離れて、去り易く留まり難しといふことを悲歎する詩」の序文考察	.....	竹 田 理 恵	(50)
ホトトギスはなぜ恨まれるのか	.....	古 舘 綾 子	(63)
――三九八三・三九八四番歌を中心に――	.....		
霞と「悲し」	.....	山 口 直 子	(75)
――大伴家持における春景――	.....		
もう一つの「和泉式部日記」	.....	三 田 村 雅 子	(87)
――詞書から読む日次歌群――	.....		
「野行幸」考――始原から『六百番歌合』まで	.....	谷 知 子	(113)
「浅茅が宿」管見	.....	藤 江 峰 夫	(125)
――『万葉集』からの照射――	.....		
漱石とキリスト教	.....	佐 藤 裕 子	(134)
――『文学論』第二編「幻惑」と「超自然F」との関連について――	.....		
芥川龍之介のドストエフスキー体験	.....	宮 坂 覺	(145)
――その地平に潜むもの、ふたたび「羅生門」との関りに触れつつ――	.....		

中国古代における母親像の諸相……………末岡 実 (163)

——劉向『列女伝』の世界・その二——

国語資料としての統古事談……………勝田 耕起 (171)

源氏物語における宇治十帖の死……………塩 見 優 (182)

——悲しみの連鎖——

飛梅伝説……………味 酒 由岐子 (193)

——天神信仰と大宰府天満宮——

『南総里見八犬伝』論……………吉 田 清 香 (198)

——八犬伝における善と悪について——

芥川龍之介「偷盜」論……………岩 佐 美 貴 (214)

——沙金の実像を通して——

小野不由美〈十二国記〉研究……………稲 本 美 佳 (223)

——性の超越と異界の基——

吉岡康弘の世界……………吉 岡 映 子 (231)

——父の軌跡を振り返って——

二〇〇五年度 修士論文・卒業論文題目……………(241)

彙報……………(247)

会則……………(248)

ネットワーク上における自己開示…Blogを書く理由……………西ヶ谷 知 里 (左37)

男女混合名簿からみる中学生のジェンダー意識……………伊 藤 倫 子 (左16)

現代日本における移住者の使用言語に関する研究……………中 内 彩 乃 (左1)

——談話分析の観点を中心に——

玉藻 第四十二号

二〇〇七(平成一九)年三月二十日 印刷  
二〇〇七(平成一九)年三月三十日 発行

編集兼 フェリス女学院大学国文学会

発行人 代表者 藤江 峰夫

印刷所 メディア・パック

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町

電話 (〇三) 五九四七―九一三五  
六―一三―二〇

発行所 フェリス女学院大学国文学会

〒245-8650 横浜市泉区緑園

四―五―三